

漢方療法推進会 尿トラブル

漢方では、内臓、特に脾胃（ひい＝胃腸系）や腎（じん）の働きが衰えて起こると考えられています。脾胃や腎の働きを強くすることで膀胱の括約筋を引き締め、気になる尿失禁を抑えます。

※ 脾胃（ひい）とは、現代医学的というと、胃腸系の働きをしています。エネルギーを作る源として、漢方では重要視しています。

トイレの回数

近い

ふつう

食欲不振

声に力がない

疲れやすく元気がない



力が入らない

腰や膝がだるい、耳なり

冷え性・ふらつき



ねあせがある

のぼせ、ほてり

尿が濃く、量が少ない



からだを元気に
エネルギーを増やし、



からだ全体の精力・
活力をつける



熱を冷まし、
栄養を与える



体力虚弱で、元気がなく、胃腸の働きが衰えて、疲れやすい



疲れやすく、神経過敏、神経症、不眠症



体の衰弱、皮膚乾燥、神経痛、関節炎、肩こり、冷え性



口渇、疲れ、むくみ、顔や四肢のほてり、排尿困難